THE WOMAN'S WEEKLY
第五卷 第十九號
大正八年五月十六日發行 (每週發行金曜日) 大正四年十一月四日 第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□民主思想に並行する社會教育の機關……小橋三四子
□近來の英國婦人の傾向……杉森孝次郎
□女子英學塾の寮監となつた故元良博士夫人よね子刀自……記者
□讀者小論―書架の書物(多田春江)坊ちやんの東洋豪傑風(佐藤孝子)……
□短歌「春のたはむれ」……錦織くら子
□オトギバナシ「鳥が島」(六)……杉谷すが子
□私は何故子供を學校にやるのだらう?……新盟
□子供の個性……倉橋惣三
□小丼物……手塚かれ子
□小說「勝利」(十五)……歐東みずゑ
□時事……編輯室より

定價一部五錢 郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

民主思想に並行する社會教育の機關

▲本誌の印刷所では、最近また印刷費を七割といふ格段の値上げをしました。これは他の印刷所で屢々値上げした割に今迄僅か二回斗りの値上げに止めて置いたが、各工場で職工の爭奪が劇しく、勞銀の競爭的値上げに反比例して、職工の能率の著しく劣つて來たので、かうしなければ營業が出來ないと申すのです。即ち僅か二三錢の勞銀のよいのに釣られて、職工等は轉々として移動し、恒心を失つて居ることが、能率を削ぐ大きな原因であり、從つて印刷所は多額の勞銀を出して、多數の職工を傭はねばならぬ事になつて居るのです。

▲資本主對勞働者の問題は、富の度の高く　貧富の懸隔の甚だしい歐米と同じく、我が貧寒の日本にも、遠慮なく押し寄せて來ました。そして我が國の如く極めて少數の富裕な資本主と、勞働者との間に横はる溝渠を埋めんが爲めに起る運動は、將に全般に及んで、中產階級の營業者は最も苦痛な立場に置かれて居ります。勿論從來のやうに額に汗して働らく者の一向に認められなかつた事は、決して人類の幸福ではなかつたでせうが、また勞働者が中產階級を壓倒し、富裕な資本主の上に絶大な權力を持ち　將に勞働者の天下とならうとする事も、私共の全然喜ぶべき事ではあるまいと思はれます。

▲私共は人類各々相當の權力を持つことを理想とします。そして權力の與へらるゝ前にそれに相應する人格者となることが更らに必要であります。五十錢の所有者が一圓の所有者に進む前には、一圓の金のほんとうに持てる人間になつて居る事が大切であります。然るに我が國のやうに、學校教育以外に社會教育の設備の殆どない國では、勞働者の進歩する機會が尠うございます。僅かに受けた義務教育は、新聞雜誌に親しむにさへ力が足らないのであります。彼れ等は單に本能の儘に働らき、自制なく俸給を請求し、これを卑しい慰安に使つて終ふより外ないとしたら、我が國に榮えんとする民主主義は、望ましからぬ色彩を、多分に帶ぶることゝなりませう。

▲私共は其の不愉快な社會の狀態を未然に防がなくてはなりませぬ。そして民主思想の進展に比例して、社會教育が起つて來なければなりませぬ。歐米の社會では、大學教育を受けた婦人方の間に、この社會教育を心掛くる者が多く、貧民窟の中央に、會館を建てゝ、木曜や土曜の夕など、淸楚な裝ひをした婦人達が、勞働者の娘達に歌を教へたり、講演をしたりして居る光景をよく見掛くるさうであります。かういふ集會が男子の勞働者の間にも決して少くなく、彼等の爲に此處で高尙な趣味と通俗な智識の養成とが計られるさうであります。我が女子大學などからは、年々百人内外の卒業生を出して居りますが、かうした社會教育に從事しやうとする者は、極めて稀れであります。よし其の志望者はありとしても、社會がこれを援けて働らかせる機運に向いて居らないやうであります。私は從來我が婦人會等で所謂慈善事業の名の下に、救濟施與に費されて居た資金は、今後一轉してかうした社會の教育に用ひらるべきで、其處に時勢の要求する社會教育者も次第に生れ出て、勞働者階級の進歩向上に資する事ともならうと思はれます。（三四子）

＊　＊　＊　＊

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

近來の英國婦人の傾向

東西婦人の相違點

早稻田大學教授 杉森孝次郎

氏は文部省留學生として英國に學び、先頃歸朝されました。氏の「道德帝國の將來」といふ論文は、英國の學界に非常に權威を持つたと申します。

□東西婦人の相違點

滯英中能く西洋婦人から、日本婦人と西洋婦人と、何方が好きであるかと云ふ問ひをかけられた。好き嫌ひを發表する場合でもないと思ふから、相異點に就てなら、多少の感想があるから述べても宜いと云ふので、婦人方を相手に、東西婦人の比較談を試みた事が屢々ある。

何と云つても、立居振舞の活潑な點は、西洋婦人の畑であらう。感情を自由に言語動作の上に發表する習慣と能力も、概して西洋婦人の長ずる所であらう。けれども、形式美の上からのみ云つても、動的美が美の總てゞは勿論ない。靜的美に又た奪ふべからざる美の一境がある。婉柔な動作を通して表白される美、言はゞ曲線的連動に屬する美は、確に日本婦人の天地であらう。舞臺上の躍や、所作や、又は聲樂を見聽きして、先づ感ずる點は、日本の女優等の其れ、比して、殆んど超ゆべからざる素質上の溝渠が兩者の間にあるではなからうかと思はれる程、一方が動的美の妙を遺憾なく發揮するに反して、他方は靜的美の天地に、惡く云へば、跼蹐し、善く云へば、獨特の壇場を保有する事が目立つ。

□日本婦人の進化

けれども、世間が進歩するに連れて、婦人に對する家庭上及び社會上の窮屈な制限は、段々に緩和されるに極まつて居るから、日本婦人と雖も、其の個性の自由伸展を圖ることは、勿論其の餘地もあり、必要なことでもあるが、其の方面が發達するに連れて、從來西洋婦人の特有の如く思はれて居る美點も、日本婦人の素質的及び歷史的の美點を依然として益々尊重發揮すると同時に、更に新しく大に攝取することが出來よう。現に近頃の日本婦人の中には新舊の兩長所を相當に兼ね備へた「タイプ」が折々見える。併し何と云つても、日本の少女を初めとして、青年壯年の婦人迄も今少し活潑な戶外の遊戲やら運動を奬勵することは、弊なくして益の多いことであらうと思ふ。肉體美も是れに依て、毀されるよりは增さう。

□運動をよくする英婦人

英吉利では、自轉車を自由に乘り廻はさぬ少女及び青年女子は殆んど絶無である。夏には遠距離の水泳をやり、裕福な家の令孃や奧さん迄もが、騎馬を樂しむ。横乘りが本筋のやうに云はれて來たが、近頃は年齡に拘はらず、跨ぎ乘りが殖えて來たやうである。女學生が「クリッケット」迄も近年は始め出した。

□喫烟の弊風

話は違ふが、近年婦人の間に喫烟する習慣が生じて來た。之に對して強く反對して居る婦人達が勿論少からずある。にも拘はらず、敎育あり、家柄も良い婦人等が、隱れずに、自信を以て喫烟するものが著しく增加しつゝある。勿論葉卷やパイプは用ひない。紙卷烟草の上等を食後に喫烟室に於て、男子と共に上品な會話をしながら燻らす程度の喫烟である。私は決して此の喫烟を日本の婦人に奬勵して此の話をする譯ではない。私自身が喫烟、禁酒の實行者である。

□婦人の參政權と社會改良

三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

序に感ずることは、今年の七から、法律として励行される亜米利加の禁酒も、實は婦人から出た運動である。之を見ても、婦人が、社會上に、或は政治上に迄も、勢力を持つやうになることは、聰明な方法に依て行ふならば、社會改良の上に新しい力ともなる場合がいろ〳〵とあらう。英國でも良家の婦人は、概して禁酒に大賛成であるが、英國では、酒造家が大資本家に通例屬して居るが故に、其の點が隱れたる理由となつて、禁酒令は容易に行はれない。勿論、英國人は、世界の何れの國民にも劣らず酒好きである。分量は少量でも强烈な酒を呑む。併し婦人が去年中、旣に投票權のみならず、被選擧權迄をも得た英國のことであるから、婦人の勢が甚となつて、或る程度の飮酒の制限は其のうちに、事實上遂げらるゝやうになるかも知れぬ。

□休日の公園

最後に今一つの感想を附け加へて置かう。英吉利では、日曜日、其れから土曜、或は其外の一日を當てゝある半休日には、中の下以下の家庭の男女、殊に年の若い連中は、殆んど悉く家を留守にして、近所の公園或は草原等へ出かけて、悠々として時間を過ごすのが通常である。それで、例へば倫敦で云ふならば、例のハイドパークを初めとして、其の他の大小の公園には、何百何千と云ふ、一見すると出來合ひ夫婦のやうな若い男女がロハ臺の上に絡み合つて、喃々として情話に耽つたり、樹の根に横はつて行人をして面をそむけしむるやうな體裁を憚らず發揮して居るのが例である。

田舍の都市に於ても、此の現象は同樣に盛んである。然し西洋人は、女は概して非常に露骨に嫉妬心の深いものであるが、男は實にサツパリして居る。其れで、國に依つたら、石を投げつけるであらうやうな此の光景を西洋の青年でも、少年でも、平然を通り越して殆んど敬意を表するやうな態度で、成るべく其の喃々艶語の連中を、妨げないやうに距離を取つて、素知らぬ風をして通過する。けれども、野外に於ては、さうではないが、屋内に於ては、例へば、宿屋とか、下宿屋とか又普通の家に於てさへも、婦人の嫉妬心と云ふものは、實に臆面もなく發表されて、男子をして其間の操縦に一方ならぬ苦心を餘儀なくせしむるやうな場合は稀でない。

□戰爭以來の女巡査

であるから、今度の戰爭も進んでからのこと、男に益々事を缺いて、巡査迄を女から募集する方策を實行するやうになつた。其れで女巡査に對する世上の批評が、相當に話題に上つた。例の最近になつてからロイド・ジョージ氏と仲われがして居る、ノースクリツフ卿の機關紙の一なる「デーリ・メール」の如きは、其の社說に於て、

「女を巡査にする途を開いた事は非常に結構なことである。女は種々の點に於て男よりも注意が綿密であつたり、人を見て直ぐに其の善惡を判斷する直覺本能が働くやうな特徵もある。之は勿論其の理由の一つであらうが、何よりも歡迎すべき事は、今後女の巡査が增すに從つて、公園及び野外の風紀が改まるであらう。其れは何故かと云ふと、男の巡査ならば他所を向いて知らぬ振りをして通るであらう所を、女の巡査ならば先づ以て法律通りに現狀に近づいて、解散を命ずることとであらう云々」

と云ふのであつた。

女巡査を志願するやうな女は、淑女の體面などを重んずるやうな階級からは出てゐない。却て公園で自由戀愛を遠慮なく行ふ連中から出てゐるから、此のやうな役目は困難なしに行つてのけるであらう。

* * *

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女子英學塾の寮監となられた

故元良博士夫人 よね子刀自

＊＊

亡き元良博士の夫人よね子刀自が、代々木の閑居から麹町五番町なる女子英學塾の東寮に移られたとの通知を本社の發送部に寄せられたのは、つひこの頃の事でありました。この簡單な事務用のはがきを見て、直ちに思ひ出でたことは、亡き博士の母堂が六十九歳から七十七歳の高齢迄、目白の女子大學寮監を務められ、孫のやうな寮生達に二なく慕はれたことでありました。よね子夫人もこの姑君の後に習ふて、其の後年を無意味に過さぬやうにと、寮母といふふさはしい職業に就かれたのでせうとお察して、早速寮舍を訪れて見ました。

＊＊

案の通りよね子夫人は東寮の寮母として、十數人の若やかな女學生方と起居を共にして居られました。玄關に續いた六疊の明るい部屋に、小さい一閑張りの机を据ゑ、今や靜かに書見して居られたと見え、ルビなしの部厚な雜誌が擴ろげられて、取外した眼鏡が無雜作に置かれてありました。日當りのよい窓には磨きたてたお櫃が二つ乾かしてありますのも、お部屋の一隅の火鉢にお湯のたぎつて居るのも・いかにも家庭らしい親しみを見せるのでした。小作りなすが〳〵しいよね子夫人は「たゞもう亡い姑に效へられて、かうして若い方々のお世話もして見やうと勇氣を出しましたのです。姑の事を思へば、私などは年をとつたとは云ふものゝ、六十に漸くならうとするのですから、まだ〳〵樂隱居は早や過ぎます」。

元良よね子刀自

＊＊

「はい、代々木の家は高橋夫婦(令嬢夫妻)に住つて貰うことに致しました。娘は皆縁付きますし、昨年大學通學中の次男に逝かれ、末男は只今高等學校の寄宿に居り、長男夫妻は九州に働いて居りますので、家族は家に一人も居らなくなりました。私のやうに健康な身體を與へられた者は、金殿玉樓に住ふよりも何よりも幸福だと存じ、何なりと身に適ふことを喜んで致したいと思つて、この仕事をもお引受け致したものゝ、出來るかどうか解りませんので、まだ皆様には内密の筈なんでございます」と相變らず謙讓な語りやうをなさいました。

＊＊

夫人のお話を伺ひながら、私はふと先年或る雜誌に夫人の書かれた日記の一と節に、云ひやうのない深い味ひあるものを見たことを思ひ出しました。それは草むしりしながら、あへかな雜草の花の一つ一つを愛でいつくしむ心がよくあらはれたもので、讀む者にほのかな野の花のかをりをさへ送るかと思はせる清らかなものでありました。て

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の頃はお筆をお執りになりませんか」との突如のお尋ねに、輕く惑はれながら「思ひもよらぬことです。私は若い方々に何時も申すのです。あなた方が美くしい装ひをして居られるのが、少しも羨ましくはないが、もう一度若くなつて、皆さんのやうに毎朝包みを抱えて、學校に行くことが出來たら、どんなによからうかとそればかりは羨ましくて仕方がないと。筆どころではなく、頭腦もないので、只手足で暇なく働らくことを心掛けるばかりです」と。

＊＊

夫人はこの頃の物價騰貴に、なか〳〵財政が苦しいので、頭腦を使ふ若い方々に、充分な献立をしてあげられないのが、心苦しいと、母らしい心づかひをも洩らされるのでした。かの學界の重鎮として、また人格者として人も許したる元良博士の内助者として、且つ多數の子女方を、立派にをゝしたてた、母君としてのその尊い經驗は、膝下に薫陶を受つゝある幾多の學生方の上に、自ら消えぬ感化を傳へるであらうと床しく思ひながら、世にかうした心ある婦人の多くならんやうにと希ひつゝ、門迄見送つて下すつた夫人に深い敬意を拂つてお別れ致しました。なほ夫人は青山學院の前身築地海岸女學校の御出身であるとも、その日伺つたとでした。

讀者小論

書架の書物

多田春江

書架の書物は、たとへ家族の者でもその所有者に一應の挨拶をして取り出して行くべきものと思ひます。然るに餘り親しみ薄い訪問者が無遠慮に應接間の書物を抜き出して、強制的に借り出して行くなどは、實に無遠慮極まるものと思ひます。さういふ人に限つて讀了して、返濟するといふ者は稀れで、多くは借り流しにして終ひます。他の財産に就いては、人の物に手を掛けるのさへ、やかましい社會が、書物丈けには甚だ寛大なのは、未だこれを尊ばない證據ではなからうかと思はれます。かやうな細かい事は、一々學校では教へきれぬことでありますから、家庭で幼い時から、母親が自然に薫陶して行くべきものとぞんじます。その母親が多くは無頓着と來て居るのですから、この不愉快な無禮儀を、幾代も繰り返して行かなければなりませぬ。これは社會的に、雜誌或は新聞で教へて貰ひたいことであります。

坊ちゃんと東洋の豪傑風

佐藤孝子

私の知人の家では、長男の事を父も母も姉も妹も「坊ちゃん」と呼んで居ります。「坊ちゃん」は丁度封建時代の殿様のやうな權利を家中に振つて居つて、幼いながらも「小事は踏み付けておけ」といふ東洋の豪傑風が見るえのが、寧ろ小面憎く思はれます。これは「坊ちゃん」が悪いのではもとよりない、その親の教育が誤つて居るのだと存じます。も一つ溯つて考へれば、家族制度の餘弊で、後繼者に重い權利を與へるといふ因襲の生む弊であると思はれます。子供の間こそ男も女も、長男も次男も、何の因襲からも開放された自然なものとして取扱はれたいものと思ひます。雜草となる芽に喬木になれと強ひるやうな親の慾や世間の風習は成るべく忘れて、靜かな秩序を追ふてその者相応に成長發達するのを、無我の愛をもて培ふこそほんとうに人類に對する義務と思はれます。

春のたはむれ

錦織くら子

群れて泣く蝶の涙の細々と、菜畑一里春の雨降る
光りの子月を圍みて圓舞すと、春の夜空に仰ぐ月かさ
成園に繪筆からまし淀川を、麗人三人花すみれ咲く
水に浮く油にも似て此心、身にそぐはざり春の陽の下
愚かしや死屍に鞭つ人の子よ、戀は女の生命ならずや（須磨子を）
なつかしき人を遠見のたまゆらに、胸に亂打の早鐘を聞く
講壇にいとおごそかに道説ける、若き聖に春は淋しき
見し夢の面影暫し甦れ、戀にうすづく淋びかへる夕
戀に我れ戀ひ返されぬ身を人は、水仙に似て冷しといふ
涙なき女の媚にあやまてる、男幾千不夜城の春
奔放の心漸くおごり來て、戀を歌へりゆるすべからず
奔放の歌書く人と責めますな、書くは誰が子ぞ春のたはむれ

六

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私は子供を何故學校へやるのだらう？

斬雲

□殘酷な生徒苛め

毎晩子供等の先生を仰せ付かつて閉口します、「此の英語は何んだ」「此字は何んだ」「此の算術は何うするの」と持込まれて大變面倒しい。それが多くは未だ教はらない處で明日の豫習だといふのです。そこで私は何故子供等を學校へやるのかを熟考したくなります。未だ教はらない處を能く理解して行かなくては、先生に叱られるといふのは、三十年も前に我々が中學に居つた頃の事です。此から一ゼネレーションを經過した今日、我が日本の學校は未だにあんな苛酷な生徒苛めをするとは、甚だ無理な事だらうと思ふのです。先生が誰某と指名して讀ませる、そして、質問がないかと生徒を見渡す。なければ次ぎと又別の生徒に讀ませる。之れが日課點といふのになる。質問する丈けの學力もない生徒は、當然質問を發し得ない。先生は唯だ一時間生徒の粗雜極まる讀み方を聞いて居れば、お勤が濟むので、先生といふ役目は實に氣樂千萬な事であつたのが、二三十年前の有樣です。

□先生と押丁と

明日の分を覺えて來いと言ふ位なら生徒が通學する必要もないでせう。親達が子供の爲めに家庭教師に頼まれた形です。我々は家庭教師を雇ふ資力がないから、子供等を學校に托すのです。處が先生の方ではまだ教はらぬ處を覺えて來いとは何故でせう。學校といふ制度の本質を誤解して居るのだらうと思ひます。或人は夫は教師が自分の勞を省く一方法だと言ひました。之が讀書算術に於て最も多く課せらるゝ生徒の苦痛です。私の樣な癇癪者は、直ちに子供の前で思はず先生を罵倒するに近い言句を發します。此に於て生徒は學校で苛められ、家庭で叱られ、泣くばかりです。學校と監獄と先生と押丁と比較する事は、我輩の小學校時代には往々成し得られた例もあつた樣に思はれますが、先生は第一に威嚴を考へなくては教育が出來ない、學校といふものは不都合な制度です。

□宿題教育の煩累

讀書に就て言へば、先急ぎをする事は禁物です。一章を精確に覺えない中に、次の章へ驅足をするから弊害が起ります。それと英語などの場合には、意譯を教へて逐字譯を教へない爲めに、應用の方が一向廻らぬ弊害があります。先生の辯解には「明日の處を覺えて來いといふのではない。出來る丈け豫習して來いと言ふのだ」と答へるのでせうが、事實はそうでない樣です。覺えて行かなければ叱られるとびく〳〵して居ます。生徒をして我から進んで興味を以て翌日の處を豫習せしむる丈けの開發教育が欲しいのです。『生徒は怠けたい一方だから、嚴に強制して詰込むのだ』といふ一說もありますが、生徒をして教場を面白いものに思はせる事が先生の第一資格ではないでせうか。月給が少ないからとて、一旦其學校に教師たる責任を取つた以上は、出來る丈けの温情と同情を生徒に注ぐが當然です。先生は工場の勞働者とは本質上異るのです。どうでも教場を勤め、出來る丈け勞を省く事を考へると、夫れが職工の場合と異つて、國家國民に大害を來す事になるのです。教育者は本質上

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事務家ではないのです。尙ほ此の問題は私一個の偏見があるかも知れませんが、兎に角昨今の樣に宿題教育が繁昌しては、一體學校は何の爲めに存在すると思はず子供等の前に大聲を發したくなるのです。父兄が毎晩子弟の爲めに、臨時家庭教師を勤むる事は、甚だ厄介です。

鳥が島

（六）

杉谷すが子

日數は僅かに三日です。どうしたら身の明りを立てることが出來ませう。第一日には鳥友達を一々訪ねて相談をして見ましたが、梟の處へ行くと、

「お氣の毒だが、今日は壁塗仕事が忙しいから、ドロツケホーソー、失敬」

と向ふを向いて終ひます。鳶の處へ行くと、

「俺は鼠狩を頼まれたから、出かけなくつちやならん。ピントル、ロー」

と空うそぶいて居ります。燕の處へ行くと、同情はしてくれましたが、

「御覽の通り子供が多くて、どうすることも出來んよ」

鴛鴦の處へ行くと「家内と相談してから、陸の上の事はわからないから」と餘り力にもなりません。百舌は留守をつかひますし、鸚鵡はこつちのいふ事を口眞似するばかりです。とう〱その日は暮て了ひました。

第二日には未明に起きて島中を殘らず探して見ましたが、子安珠らしいものは見當りません。森に行けば樹々の千枝は青葉を重ねて、深翠の蓋をかざし、日向〱に赤い花は醉つたやうな香を吐いて、晝寢をしてをります。海際では凉しげな波が黄色な砂地にさつと打ち上げては、又引いて行くばかり、千鳥も鷗も影も見せず、誰も失つた寶物の所在を語つてはくれませぬ。足も眼も疲れて小鷺はそのまゝ路傍に倒れて了ひました。もうあと一日の小鷺は、夜一夜神樣に願を込めましたが、何の徴もありませんでした。

夜が明けると、鳶や椋鳥や木兎などが代る〱來て「どうだ、珠は出たか、今日限りだぜ」など嘲弄します。天にも地にも小鷺の味方は唯の一人もありません。神樣にも見離され、無實の罪で耻しい刑罰にあはうより、いつそ海の中にでも飛び込んで了はう。死ねば懐しいお父樣、お母樣にも逢はれると思ひましたが、この時不圖眞澄鏡の事を思ひ出しました。

嬉しい時、悲しい時、この鏡を出して見よとの母の遺言、あゝ忘れてゐた、かういふ時出して見やうと、久し振りで彼の鏡を取出しました。長い間出さないので鏡は少し錆びかゝつてゐましたが曇りを拭つて、ぢつと眺め、

「お父樣、お母樣、私は思はぬ災難を受けました。どうしたらようございませう」といふと、鏡の中から、

「心配しなくともいゝ、今に分るから確りしておいで、この鏡さへ離さなければ、私達が護つてゐるから」

と懐しい〱父母の聲が聞えます。小鷺は思はず鏡を抱きしめました。この時ほど嬉しいと思つた事はありませんでした。平生この鏡は小鷺の姿や心の惡い處だけを映す酷い鏡だと思つてゐましたが、今では力と賴むものは此の鏡より外にはないのでした。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子供の個性

こどもの研究（四）

女高師附屬幼稚園主事　倉橋惣三

□兒童を觀察するには

前三回に於て、子供の外部及び内面を積極に見る必要と、之れを子供の實際生活即ち遊戯に當て篏めて考へる時の注意を述べたので、そこで問題は自ら個性論に入る。然し兒童心理から入つて、兒童を觀察すれば、大に弱點を持つ。即ち我々の頭で考へた兒童の偉大さを、遊ぶ太郎に見出さうとするので、失敗するのである。それ故兒童心理は他の學術が直ちに實地に應用して行けるものと趣を異にして居る。子供の個性研究にはその一人一人を尊重しなければならぬ。それ故どんな子供があつても、これは例外であると思つてはいけない。例外と見る處に侮蔑した感がある。學校の先生は兒童は何だと云ふ事を知つて居るが故に、一人一人を偉ければ偉らいで例外に取扱ふ弊がある。然らば兒童を如何にして見るかと云ふに、百人の兒童は百個の種類を以て見る外ないのである。それは次の事柄が肝要である。

□各個人を承認する事

第一は自分自身の性格を尊重せよといふ事である。自分の個性尊重の味が分らなければ、他人の個性を尊重することが出來ない。各個人は他の何物を以ても代償されぬ唯一のものである。その考へを以て自己をも認め、太郎をも承認し得るのである。哲人カントは「人間は手段にすることは出來ないものだ」と云つたが、更らに目的に於ても、置きかへる事の出來ないものであるとの考へを以て、一人一人を尊重して行き度いと思ふ。算術が出來るが故に、繪が出來るが故に、尊重すると云ふのではなく、どんな者でもそれ自身である故に承認するのである。

□情緒を以て認めること

單に承認のみでは冷淡になる嫌ひがあるが、どんな者、どんな子供でも、かけ換へのないと云ふ情緒を以て見度いのである。即ちこれは愛から見た唯一であらう。學校の先生が子供を長く受持つて居ると、一人一人を承認するので、その育つて行くことが無上に嬉しいのである。愛の根底は自分にその人を承認することである。然し先生は往々短日月に受持が變はるので、甚だその愛を持つことがむづかしく、多くは機械的の關係になる。家庭に於てはこれは最も出來易いことで、親は子供を唯一に承認する。鼻垂れ小僧でも、親にとつては絶對にかけかへのない者である。その意味に於て、親丈けが、その個性を承認し得るものであらう。よく私の處に來る母親などが「宅の子供はかやうな性格であるが、これはどの個性に屬するものでせう」と尋ねることがあるが、私はその時「誰々氏の說の第何種に屬するものでせう」答へる。自分に出來得ることは、それのみであるが、母親はそれに當て篏めて子供を見る故に、もし當て篏らぬ個所を見出すと、自分の子ながら、分らなくなるのである。また世間では天才敎育の必要を稱へるが、獨り天才が特別の敎育を要求する權利があるのではなくて、凡ての子供が一人一人にそれ自身の敎育を要求する權利があると思はれる。かく一人一人を承認し、これを愛する時に、一人一人の偉大さを見る事が出來る。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□事實の觀察と記録

次に子供の一人一人を如何に見て行くかの研究法を述べたい。大きく分けると二つになる。一つは事實である。これは觀察を基とするので、直接に見て行くより仕方ないのである。學問的研究には、表面に表はれた事實に意味を見出す事を嫌ふが、人間の研究にはどうしても單に觀察丈けでは分らぬので、何等かの解釋を下さなければならぬ。或る兒童心理學者は、絶對に解釋を退ける者もある。然し兒童の眠りながらの微笑を見て、天國の夢を見て居るとか、顔面の神經の收縮から來るのだとか云ふのは、餘り解釋し過ぎて宜しくないが、然し只單に快感を感じるのだと云ふ位の解釋はするのがよい。

我々の頭の中は絶えず變つて行く性質を持つて居る故に、今見た事は見た儘に保存して行く事が大切である。それには記録して置く事が必要である。書く時には、出來る丈け料理しないで、見た儘を書いて置かなければならない。男子でかゝる研究を爲した人にはプライエルといふ人がある。その人のは三年間の記録がとつてある。米國のシン嬢は姪に就て三年間非常に詳しい記録をとつて居るが、これは兒童學界に於て尊重されて居る。その後ムーア夫人が目下子供に就いて記録して居る。心理的研究の記録は、仕度をしてつける事が大切である。傳記的研究で、ある方面をし度いと思ふと心理學的にもなる。これはカード式に分類し、日で並らべて行けば、自然研究の方面が聯結して行くのである。

□藝術からの研究

また一つ此處に便利な事は、昔から子供を解釋した本がある。即ち子供に關する文學、詩歌、繪畫がある。これ等特別な藝術家が特別な見方をして書いたものが、我々の非常な參考になる。然し藝術から兒童に關する事柄を得て行かうとすると、記録をつけることが厭になり、文學から研究する事が出來難くなるが、實は兩々相須たなければ、ほんとうの味が分らないので、この二つの研究法で入つて行くのが便利である。

□兒童の眞實な解釋

兒童に對する解釋の仕方として、絶對に教育から離した兒童心理學は存在し得るか否かは疑はしい。子供を見る時に、純粋に客觀的に切り離すことは出來ない。子供の問題は教育から切り離すことは無理なので、この點に於て、子供の研究丈は、純粋の科學に爲り得ないのである。即ち子供を子供として理解して、それを心理學に置き換へる必要はなく、喜ぶべき事は喜び、憂ふべき事は憂ふべき事として取扱へばそれでよいので、その方が却つて子供の眞實な理解が出來てくるのではないかと思はれる。(完)

お化粧問答

問　私は暖くなると皮膚が荒て困るのですが何故でせうか。同時に手當法も承りたいと存じます。

静岡市　渡邊はつ子

答　春になると自然塵埃も多く立ち舞ふので、それが汗ばんだ皮膚の機能を妨げるからです。ですから洗面や入浴の時には勿論、外出先から歸つて來た時などは、何を措いても先づ一番にクラブ洗粉を使つてよく／＼皮膚の汚れを洗ひ落す事です。そして皮膚の保護と營養との爲めに効果の一番たしかなクラブ美身クリームか、又はクラブ美身ゼリーを塗けておくことをお忘れになつてはなりません。

問　春の氣分に相應しいお化粧法を伺ひたいのですが。

〔札幌區　井上まつ子

答　クラブ洗粉でお顔をお洗ひになりましたら、クラブ化粧水をつけて、其上に乘も延も申分のないクラブ白粉をお用ひになつてもよく又クラブ粉白粉をポツトにつけて、襟から顔へと隈

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小丼物

夏向きによい調理

日本女子大學校教授 手塚かね子

□おろし和へ　追々氣候が暑くなるにつれて、酢の物が欲しくなります。こゝに奇麗で簡單なおろし和へを御紹介致します。夏蜜柑、胡瓜、若芽をとり、夏蜜柑は袋をとつてぼろぼろにほごし、胡瓜はいぼをとつて奇麗に洗つて、丸い儘に薄く切り、鹽をふり、水洗ひして水氣をとり、若芽は微温湯に浸し、水氣を絞つて五分位に切つて置きます。別に大根の皮をむき、おろし金でおろし、布巾に包んで絞り、おろし一合に對し、酢二勺弱、砂糖五匁、鹽少々合せて、この中に先きの三品を入れて和へます。

□豌豆のかゝ煮　豌豆は皮をとり、湯に入れて茹で、汁を少ししたんでその中に砂糖を入れて煮、鰹節を奇麗にかいて入れて炊、砂糖にて味をつけ火より下ろし際に醤油をさします。

田舎の人が凡ての野菜を茹でこぼさずに使ふことは、多分よいことだらうと思つて、只今研究致して居ります。それ故豌豆でも茹で汁を皆こぼさぬ方がよいのです。

□竹の子油炒り　竹の子の堅い處はこの料理に用ふるのがよいのです。竹の子は一般に茹でますが、茹でない方が石灰分が多くてよい斗でなく、味も濃くつきます。竹の子は皮を去り、よく洗つて、軟い處は外の料理に用ひ、堅い處斗を纖維を横にして一分位の纖切りにして水につけ、推茸も水につけて纖に切り、豚肉も薄く纖に切り、深い鍋に胡麻の油を溶かして以上の三品を水氣を切つてよくいため、竹の子のしんなりするのを度として、醤油を入れて味をつけます。胡麻油でいためたものは自然に甘味はありますが、なほ好みによつては、酒や砂糖をちらつと入れてもよいのです。

□茗荷たけの酢の物　茗荷だけは中位のを茹で、軟かになつた處を好みのやうに切つて三杯酢に五六時間、長ければ一晩つけて置きます。すると眞赤に奇麗な色になつて、一寸口物にようございます。

□漬菜の白和　漬菜をよく洗つて茹で、水にとつて絞り、五分位に切つて白和へにします。白和へは豆腐一丁につき、白胡麻五勺、砂糖、鹽少々の分量で、先づ白胡麻を洗つて布巾にのせて水氣を切つてから炒り、乾いた擂鉢ですり、それに豆腐の水を切つたのを入れ、漉した味噌と砂糖で味をつけます。醤油よりも味噌の方がようございます。なほ豆腐の水の切るのは急ならば布巾で絞り、半日も時間があれば笊に入れて置けば自然と水が切れます。

日本裁縫女學校生徒募集

本科、高等科、速成科、研究科、別科、隨意科

各科に若干名入學を許す●

（東京市本郷區團子坂上）

●規則書入用の方は郵券貳錢封入申込まるべし

なく打つやうにして塗けセーム革か掌でよく押へて斑を除くと一段引立つたお化粧が出來ますから、更に其上にクラブ頰紅を刷きつけ最後にクラブ刷白粉で直しますと、如何にも春の氣分が現はれて美しいお化粧が出來るのです。

問　段々暑くなつて參りますと髪が臭くなるので困るのですが、どうすれば臭味が除かれますか。　千葉縣下　なにがし

答　汗がにぢみ出るやうになりますと、汗腺や皮脂腺から分泌する種々な汚物が、生地や毛髪に附着して臭氣を發し、其上或種の皮膚病を惹き起したりするので特に頭髪の衛生には注意を拂はれなければなりません。髪洗ひを怠らぬ様にすることが第一に必要ですが、それにはクラブ洗粉をお用ひになるのが一番宜敷いので、洗つた後には頭垢取用クラブキニーネを振りかけて生地にもみ込み、クラブ香油を髪に塗けて御覧なさい。さうすれば美しい髪となつて臭味も除れ精神も爽かになります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

勝利（十五）

阪東みちゑ

兄妹で輝久を玄關に送り出して、門の外に見えなくなるまで後影を見送つてから、兄が
「富さん一寸おいで」
と云つたので、富子はまた兄の後について二階に上つた。二人とも元の椅子につくと
「いゝもの見せてやらうか」
健吾が快活さうに笑ひながら、富子の顔を見た。
「え〻、何？」
健吾はテーブルの抽き出しから一枚の寫眞を出した。そして
「お禮を云はなくちやいかんぜ」
かう云ひながら、富子の前へ投り出した。
「富子が不思議さうに取り上げて、二つ折れになつた茶色の表紙を開いて見ると、それは輝久の半身像であつた。大學の制服制帽をつけて、取りすましたものであつた。秀でた眉、透き通つたやうな鼻筋、澄みきつた眼さし、富子が私かに崇高だとまで嘆美して居る輝久の容貌が、少しの僞りもなしに寫し出されてあつた。富子は魅せられるやうに寫眞を見詰めて居たが、氣が附いて見ると健吾がニコ〳〵笑ひながら、同じく寫眞をのぞいて居るので、
「隨分よく寫つて居ますのねえ」
と云つた、そしてやつぱり目は寫眞の上をはなれなかつた。
「今、柳君が持つて來たのだが、なか〳〵好男子だね」
「ほんとに立派な方ねえ」
富子は熱心な調子でさう云つて暫らく考へて居たが、
「兄さん、此のお寫眞私に下さらなくて？」
思ひ切つたやうに云つた。
「うむ、欲しけりややつてもいゝ」
「いたゞけるの？有難いわ」
富子が嬉しさうに嫣然笑つて、安心したやうに寫眞を下においた。
「大事にしなくちやいけないぜ」
「有難う、大事にしますわ」
兄妹は思はず目と目を見合せた、富子の顔がぽうつと赤くなつた。健吾はまたワッフルを一つつまみながら話題をかへた、
「日曜の手筈は決まつて居るのかい」
「え〻大抵きまりましたの。だけど、私一つ困つた事が出來て來たの」

十二

「何だい」
「あのね福岡先生がどうしても英詩の暗誦をしろと仰しやつて、おきゝにならないの。」
「いゝぢやないか、大にやるさ」
健吾がワッフルを頰ばりながら、無邪氣な顔をして笑つた。
「だつてきまりがわるいのですもの」
「なにかまはないさ、大に謹聽してやるよ」
「仕方がないから、私、明日そのお稽古に先生のお宅へも一度行きますのよ」
そこへお由が靜に襖を開けて兩手をつかへた。
「お夕御飯で御座います」
兄妹はまた母と三人で晩の食卓についた。
「今日は柳さんの輝久さんがおいでになつて、何か面白いお話があつたのかい」
母が、いつもの通り活潑に箸を働かして居る健吾の顔を見た。
「え〻、いつでも面白いです、僕たちは、ねえ富公」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「日曜にはいらしつていたゞけるのかい」

今度は富子の方を見た

「何かお差支へがあるから、どうともわからないとおつしやいましたの」

「日曜と云つてもう明後日だから、手落ちのないやうに用意をしておかなけりやならないね」

「えゝ、明日學校から歸つてから、いろ〳〵準備をしやうと思つて居ますの。お料理の方はお母樣に引受けていたゞいて」

「お料理はこちらでしますから、お花や遊び道具をちやんと揃へておおき」

「僕は鶴の巣籠を吹いてやるよ」

「それぢやあ、房子さんと一度打ちあはせをしておいていたゞいた方がいゝわねえ、明日の午後か、明後日の朝早く房子さんにいらしつていたゞきますから、一度試驗をしておいて下さい」

こんな會話の中に食事は終つた。

食後　富子が

「お母樣よいものを見せませうか」

と云つて例の寫眞を出した。

「輝久樣のかい、大層御立派にお寫りだねえ」

母が手に取り上げて、縱横から念入りに眺めて居る

「實物とどちらが立派だらう？」

健吾が横合から口を入れると、

「そりや同じ物よ」

富子が直に返事をした。

「お前がいたゞいたのかい」

母が富子の顏を見た。

「いゝえ、兄さんがお貰ひになつたの」

「僕が貰つたのを、富さんが欲しがるから割愛してやつたのでさあ」

「さうかい、まあどつちにしても大事にしてお置き。そんな立派な寫眞は滅多にあるまいから」

母はから云つて寫眞を富子の手へ返した。富子はもう一度寫眞に目を通してから食卓の上においた。

「もうそろ〳〵引き上げて、勉强に取りかゝらうかな」

健吾がから云ひながら立ち上がつた。

「私もお淡習をして參ります」

富子も兄と一所に茶の間を出た。母はひとりになると、淋しさうに雜誌を取りあげた。

噂

▲元東宮の傅育掛でおられた清水しげ子女史は、先年病氣のため、お暇を願つた節　皇后陛下には、親しく御側近くに常に愛でられ給ふた象牙丸彫の置物——それは三皇子が遊動圓木に戯れ給ふた御姿を賜つたのでした。▲女史に光榮ある賜物だつた家寶として永く傳ふるには、是非さうその由來を箱書きしやうとて、せつせと手習ひを始められたさうですが、はや東宮の御成年式を迎へたけふも、なほその箱書は成らず、白木の儘に置かれてあるとの事です。

虚弱者の大福音

補血劑——無代進呈

ヘモグロビン（牛の乾血）が婦人血の道・產前產後・貧血・ヒステリー其他小兒虚弱者・病後回復期等に偉効を奏する事は、已に世間周知の事實にして、釜山血清製造所長の如きも本品を推奬せられて「ヘモグロビンは破瓜妙齡の婦人にして陰鬱なる氣質を有し、顏色蒼白なる者に用ひて効果更に多し」と證明せられたり。本所多年研究の結果今回漸く獨特の製法により純ヘモグロビン（賣藥に非ず）の創製に成功したるを以て、世の同病者を救はんが爲め一人七日分宛一萬人を限り無代進呈すべければ希望の方は小包料十二錢を添へ本誌にて見し旨書添至急申込みて此の一大福音に接せられよ。

（但し飲んで効ある時は御一報を乞ふ）

東京市小石川小日向水道町

東京血清研究所

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□御下賜金十萬圓　天皇陛下には奠都五十年祭擧行の前日なる八日御内帑金十萬圓を東京市に御下賜相成りました。右に付田尻市長は午前十一時參内、侍從職を經て御禮を言上されました。

□皇后宮京都行啓　皇后陛下には十三日午前六時十五分東京驛御發車にて京都に行啓遊ばされました。此の行啓は、昭憲皇太后五周年の御式年祭に付伏見桃山東陵御參拜の爲めであらせられますが、猶京都皇宮御滯在十日間の御豫定にて、伏見及び泉山に於ける各山陵、九條家の菩提所なる東福寺其他神社佛閣に御參拜あり、又畏くも教育、産業等御奬勵の御思召を以て、主なる各學校、工場、博物館等にも行啓せられ、廿四日御還啓の旨仰出されました。

□東宮殿下霞ケ關祝宴　東宮裕仁親王殿下には十日正午霞ケ關離宮に、皇族方並に親任官、同待遇以上の諸員を召させられ午餐會を催されました。右に付各皇族殿下を始め奉り、松方内府、各國務大臣其他の親任官等各百名は午前十一時過ぎ離宮に參集、皇太子殿下には、御定刻正面の玉座に着御、直ちに御開宴、一同酒饌を拜受し、皇室の御繁榮、殿下の御健康を奉祝致しました。

●講和條約草案の交付　五月七日講和條約草案を獨逸委員に手渡しされました。其の全文十五章一千箇條以上に及び、極めて廣汎なもので、之を分類すると。

前文――戰爭の基因並に獨逸が休戰を要求したる次第より國交回得の順序を叙說す
第一章――國際聯盟の内容
第二章――獨逸國境
第三章――領土規定
第四章――歐羅巴以外の政治條項にして我が山東問題も此中に含まる
第五章――陸海軍航空
第六章――俘虜と墳墓
第七章――戰爭の責任
第八章――賠償及復舊
第九章――財政
第十章――經濟條項
第十一章――航空
第十二章――交通運輸
第十三章――勞働規約
第十四章――保障
第十五章――雜則

にして、此の條約の全文は十萬語を超ゆるとのことです。

◉日本使節一名歸朝　講和條約草案以外他に未決の儘保留せる重要案件も尠なからず、電報のみにては判明せざる點も種々ある由なれば、帝國講和使節中の一人は右案文を齎して、近く歸朝するとのことです。

◉獨逸に課する陸軍條件　講和會議が、獨逸に課すべき陸軍條件は四編二十箇條より成れるものですが、其の主なる點は、獨逸聯邦の總兵力を十二萬以内とし、内將校の人員四千人を超ゆることなく、參謀本部、陸軍大學等の廢止、陸海軍共航空隊を設置せざる事、毒瓦斯の使用禁止、徵兵制度を廢して志願兵制度とする事、動員計畫は一切禁ずる事、獨逸東方及び南方にある築城は現在の儘、之を存置するを得るも、其他のものは三ヶ月以内に撤廢し、尙新に築城するを得ずなどであります。

◉獨逸の償金拒絕　國際巴里電報に依りますと、獨逸は講和條約の調印には應ずべきも、償金の支拂を拒絕する旨宣言したとあります。

◉南洋の統治　講和會議に於て日本は赤道以北諸島の委任統治國に指名されたとの報が參りました。即ち對獨戰爭に依り、我が國の占領したる南洋諸島の赤道以北にあるものを統治するので、其の島嶼の數實に七百の多きに達して居ますが、就中最も大なるはマーシャル島（面積百五十方哩）カロリン島（同五百六十方哩）マリアナ島（二百五十方哩）の三つです。而して主なる物産は燐礦、水産物、熱帶植物等にして、何れも將來有望のものです。

◉フユーメ問題解決す　巴里來電に依れば、フユーメ問題は、伊太利に滿足なるやう解決せられ、二年間同港を自由港となしたる後、之を伊太利に所有せしむることとなつたとあります。之れにて伊國首相オルランド氏の主張も貫徹し、ウイルソン氏の面目は、一定の年限自由港となすことに於て立つ譯であります。

◉米國勞働祭の騷擾　勞働祭の當日、米國の各都市に大なる騷動が行はれました。クリーブランド市では、警官と社會黨員と衝突して、死者一名、負傷者百餘名を出し、ボストン市では、警官三名、市民一名射殺され、紐育では、兵士が社會黨員の集會を解散せしめ、警官は夜警棒を揮つて社會黨員を攻擊し、頭部に重傷を負はせたるもの多數でした。又兵士や水兵等は社會黨の新聞コールを襲擊して、社員に暴行を力へ、印刷物を破棄

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

せし由國際電報は報じて居ます。

●支那内閣總辭職　錢總理以下閣員全部は、山東問題に關する外交上の失敗及び焼打事件に對する責任を負ひ、五日總辭職をしました。徐總統は目下極力慰留に力めて居るとのことです。

●奠都五十年祭　の祝賀會は九日　兩陛下の行啓を仰ぎ、上野公園に、いと盛大に擧げられました。午前十時　兩陛下・東宮殿下の臨御あり、田尻市長は賀辭を捧讀し、終つて　兩陛下の萬歳を三唱し、衆員・同之れに和して芽出度く式を閉ぢ、兩陛下御還幸啓後、衆員は大食堂に參集立食の饗宴を催し、記念品を頒つて散會しましたが、此日の會衆六萬三千人の多きに達し開式前に於ける場の内外は非常の雜踏を極め、全市凡百の階級を網羅し、市中は大歡喜に輝き夜に入りては提灯行列や、花電車にて一層の人出を增し、御代萬歳を壽ぐものゝ如くでした。

●東京市制三十年祝賀　東京市制施行三十年記念祝賀式は、十日午前十一時より市會議事堂に開會、小橋内務次官、大倉男、藤山商業會議所會頭等數十名の來賓及び市區名譽職列席、田尻市長より開會の挨拶並に式辭を朗讀し、引續き市區名譽職、市政記者、市區吏員の十二年以上勤續の功勞者に對し表彰を行ひ、夫れより來賓の祝辭等あり君が代の奏樂に次で東京市の萬歳を三唱し、和氣靄々裡に式を終りて、四百餘名の來賓打揃ふて帝國ホテルに赴き一大祝宴を催しました。

●田中光顯伯免職　臨時帝室編纂局總裁田中光顯伯が、其の職に就きし以來、世上の問題となりて、排斥運動起り、非難の焦點となつて居ましたが、此程病氣の故を以て辭表を提出されしに對し、九日遂に聽許の辭令が下りました。

●柳原二位局特敍さる　今般皇太子殿下御成年式御擧行につき、畏き邊りにては、特別の思召を以て、二位局柳原愛子刀自に對し、八日左の如く位階陞敍の御沙汰がありました。

從二位勳二等　柳原愛子

敍正二位

（特旨を以て位一級被進）

●表彰されたる婦人　東京市制施行三十年の祝典に際し、多年公務に從事した功勞者が多く表彰されましたが其中に六人の婦人がありました、即ち左の方々です。

駒込病院看護婦長　越津みさ
同　看護婦　寒寄わか
同　同　内海むめ
養育院保姆　羽石なつ
同　杉本ゆき
同　雇　坂田はま

●支那留學生騷ぐ　北京の排日的暴動は、我が東京に波及し、七日午後一時支那留學生千餘名は三宅坂、葵橋、虎の門の三箇所に參集して更に一團となり、支那公使館に殺到し、莊代理公使に會見を求めましたが、豫て同公使の依頼に依り、出張警戒中なりし長谷警視廳外事課長指揮の巡査二百五十名等に阻止されて果さず、一同は口々に激語を放ちつゝ、約四尺四方の布片に「五月七日青島回收」などゝふ不穩の文字を大書せる白旗を先頭に立て、突如喊聲を擧げて警官隊に突擊しましたが、結局我が警官隊が首謀者の檢束と交通遮斷を行ひしかば、力及ばずと見て同四時頃に全く解散しました。

●岩富中尉伊國にて墜死　遣伊陸軍飛行將校岩富英氏（三十三）は去五月三日伊太利カシミ・コシタ飛行場にて飛行演習中、一千米突の空中より旋回飛行の際、機は其儘墜落、中尉は慘死を遂げられたとの電報が、我陸軍省に到着致しました。同中尉は島根縣人にて、航空第一大隊教官として昨年十月伊太利に派遣されました方で、留守宅なる東京市外蒲田村北蒲田二十二番地には夫人千里子（二二）、長男孝夫（三）及び夫人の母堂ひさ子（五六）等が居られます。

●新工學博士五十二名　十日文部省に於て工學博士會を開き、五十二名を博士に推薦しましたが、此の中米國人シー・エッチ・ピーボデー氏といふがあります。氏は札幌農學校（今の北海道帝大）に機械科の主任教授であつた人で、今は歸國して居られます。

●徳川頼倫侯夫妻の登山　徳川頼倫侯及び夫人久子の方は、七日臺灣の阿里山に、無事登山されました。内地の婦人にて阿里山に登つたのは久子夫人が最初だと云ひます。

●渡邊國武子逝く　無邊侯爵子爵渡邊國武氏は、流行性感冒より肺炎を併發し十一日遂に逝去されました、享年七十四氏は信　諏訪の藩士、十九の時慨世の志を抱い　江戸に上り、大久保公、伊　公等に知られて後年大藏大臣の要職に就き、日清

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戰後の財政の難局に當つて能く之を處理した功績の沒すべからざるものがありました。曾て某名士と戀人を爭ひ、敗れて以來、妻を娶らず、七十餘年の生涯を孤獨で終つたなどは特記すべき逸話の一つでせう。趣味は讀書と、謡と、談話で、一切藏經五千餘卷を讀破し、諸家の哲學を折衷して別に一家の哲學を立て、無澁俠禪、又は禪外劍客として有名であります。

◉三島中洲翁薨ず　漢學塾二松學舍の創立者にして、宮中顧問官なる文學博士三島毅翁は、七日來肺炎の爲め、麴町區一番町の自邸に靜養中の處、十二日午前十一時五十分遂に溘焉として逝かれました。享年實に九十。葬儀は十五日午前九時途中行列を廢し、神式にて青山齋場に執行されました。之より先き病氣危篤の報天聽に達するや、特旨を以て位一級を進められ、正三位に叙し、旭日大授章を授けられました。

◉衆議院の一部燒く　十日午後零時三十分頃芝區今入町十四めし屋鈴木辰次郎方より發火し、風の爲め火は忽ち燃え擴りて同家及び隣接の十數戸を燒き拂ひ更に火の手は衆議院の東南端に飛び、同議場の高屋根より玄關屋根裏に移りしかば、近衛步騎兩聯隊より八百名の士卒出動、逸早く　兩陛下の御眞影を議長官舍に奉安しました。幸ひにして各消防隊其他の必死防火に依り議場及び玄關の屋根裏全部を燒き午後二時半全く鎭火致しました。燒失家屋約三十戸、議場の損害のみにて六萬圓位とのことです。

◉福井市の大火　七日午後二時三十分頃福井驛の北側なる寶永下町一二五賣藥商塚本大五郎方より發火し燒失戸數六百三十三を出し同五時半漸く鎭火しました。損害額は十萬圓以上に達する見込とのことです。

◉小田原の大火　十日朝九時半相州小田原萬年町二の三七五飲食店田中屋方裏手より發火し、同町及隣接の數町を燒き盡し、翌十一日午前零時三十分漸く鎭火しました。燒失戸數三百七十餘にして、町の東部一帶を灰燼に歸せしめました。

◉東郷勢子刀自逝く　海軍中將東郷吉太郎氏母堂なる同刀自は十一日午後一時腦溢血にて逗子の別莊に逝去されました。享年八十、葬儀は十四日逗子延勝寺に於て營まれました。

編輯室より

▲前號はどうした間違ひか、少し部數が不足したので、餘儀なく寄贈の方々の一部を手控えました。あしからず思召し下さい。▲編輯室の窓臺とも云ふべき物干には、芽生から育てた蜜柑、枇杷、桃、葡萄などが、ビール箱や鉢植えにされて何れも皆尺餘にのびて、きのふけふ瑞々しい緑の色を見せて來ました。この狹い世界だけでも、初夏の惠みは充分に訪づれて居ります。

人事相談所

本所は婦人週報社の附屬事業として、絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但し依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。御相談の筋は成べく簡明に書面にてお申越し下さい。木曜午後零時から四時迄の間にお出で下さい。

東京牛込區市谷田町二丁目十七番地婦人週報社内

人事相談所

電話番町四五六六番

婦人週報（每週金曜發行）定價表

△壹部金五錢・壓（郵税共）	
△一ヶ月（四部又は五部）	金廿二錢
△三ヶ月分	金六拾六錢
△半年分	金壹圓廿錢
△一ヶ年分	金貳圓四十錢
△外國一年分	金參圓廿錢

廣告料　御照會次第詳細御回答申上げます

注意　▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六

一個あれば三ヶ年の使用に堪へる！

色を白くし
キメを細かくし
肉肌のつやを出し
ニキビを取り
ソバカスを無くする
席化粧具

ずらい粧化

說明書入用の御方は郵券二錢を要す

（定價桐箱入壹個金壹圓五拾錢送料書留九錢）

振替東京三一五九五番へ金壹圓五拾九錢振込んで斯る重寶なものを御使ひ試めしになつたら如何でしよう、

東京府下、下戸塚町四六〇
本舖　富士洋行化粧品部
振替東京三一五九五番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の趣味と實益ある生事に好適せる家庭的産業

各種小鳥用 鶉 乳用 密蜂 食用 山羊 家兎 種鶏種卵 七面鳥 分譲

詳細目録往復葉書にて申込次第進呈　東京目黒　白明園

●和洋服刺繍（東京有楽町一ノ五）

シンガー裁縫院

▲生徒募集

●（ミシン専修）（毎月五日迄入學）●

和洋樂器販賣及修繕和洋樂譜類尺八製造金銀輸及千切一式製作

ピアノ。オルガン。ヴワイオリン。マンドリン。

其他樂器確實修繕

内藤樂器店

調律師 内藤常吉

東京市麹町區麹町九丁目十四番地

故廣岡淺子刀自著

「一週一信」　定價七十錢　郵税四錢

石井藤吉の告白

「聖徒となれる惡徒」　定價五十五錢　郵税四錢

―再版出來―

右御入用の方は本社振替東京三一六六〇番に宛代金御振込みになれば直ちに御送り致します

和洋裁縫講習録

共立女子職業學校教師

文部省檢定委員

鈴木 氏及大家博士 執筆

卒業一ケ年

月謝僅に卅五錢

三ケ月一圓・一年三圓六十錢

（美本毎號百六十頁）

自宅獨習生徒募集

和服裁縫科

小物及細工物科

洋服裁縫科

袋物科

■國民道德 ■教育學

■裁縫教授法 ■洗濯色染

▲檢定試驗問題解 ▲質疑應答等

■裁縫だつて學校で教へる通りに筆に現はせば獨習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究の結果自宅に居作ら裁縫學校卒業と同樣の實力を充分に授く。■小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に初歩より高等裁縫迄教授す。■完結の後は各科別に綴れば、それ〳〵立派な大部な書物となり、常に机上にありて教導す。■良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり。

女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を頼りに勉強し、教科書無しに地理や歴史を習ふ様な不便がなくなる。

内容見本附規則郵券貳錢送れ

教育社會は驚喜し一般家庭の歡迎如沸。よ先づ規則を見

東京府豊多摩郡東京市麹町區...小川町...

東京府田今川小路

日本裁縫教育會

電話本局二二六〇・振替東京三三〇七六

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電話番町二六五一番・二六一六番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 **高田畊安**

電話ちがさき二番 **南湖院**

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黒天印 赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨロシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
發賣元 **甲斐産商店**
東京市日本橋區通旅籠町
電話浪花八七〇、八七一

◎内科 ◎小兒科
宅診午前 往診午後

藤井診療所

藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話新設小石川三五三一

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
院長 大野喜伊次
大野耳鼻咽喉科醫院
東京京橋區新肴町二番地
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 **女醫吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七
東京至誠病院

産科 婦人科 小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
井出茂代
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京一二二三一番）

家庭衛生講習會

一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至翌月十五日一週二日午後二時より四時迄。
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ベルベット石鹸

▼證據はこれだ！

人は云ふ——

『婦人は唯だ金錢の浪費者だ』と、

けれども、世には

財布の口を引き占め得る

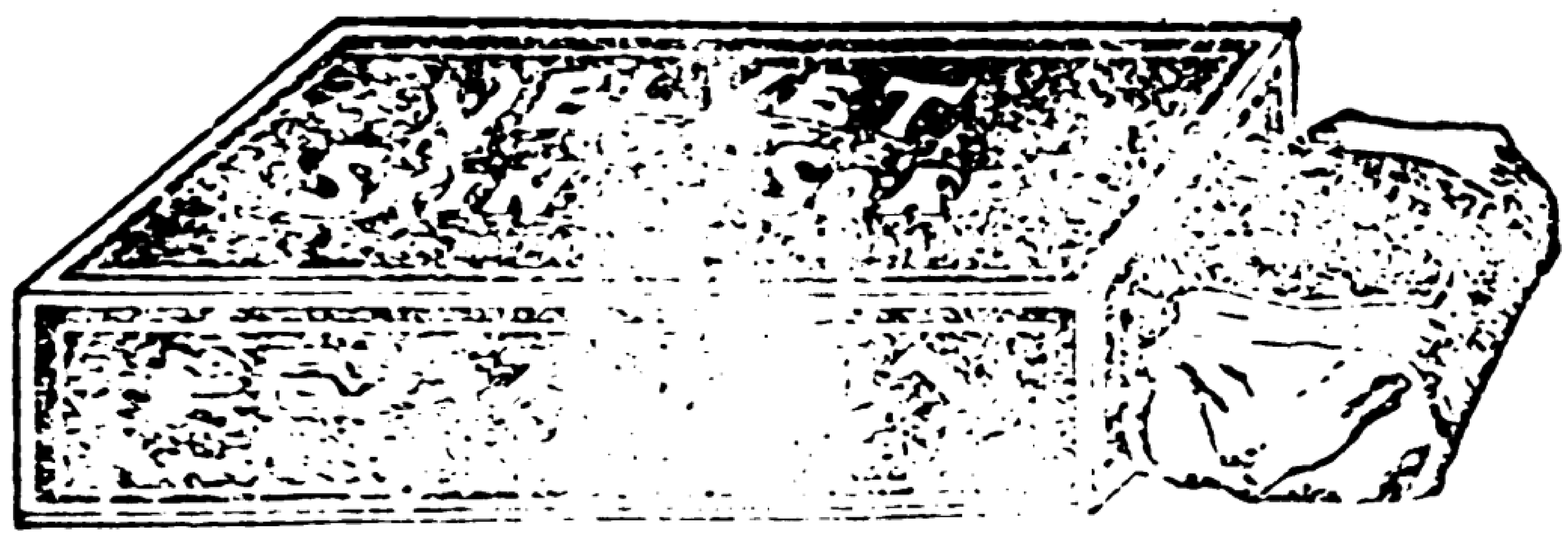
多くの婦人のあることを忘れてはならぬ。

萬人の皮膚を天鵞絨化する

ベルベット石鹸をのみ

愛用せらるゝのが

何よりの證據！



製造元 神戸

日本リーバーブラザース株式會社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料

御園白粉

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以てし冗費を省き包裝を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乘りよく伸びよく斑點を生ぜず生れ乍らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

御園白粉
御園の月
御園の花
御園撫子
御園紙白粉
御園四季の花
御園の露
御園の雪
御園クレーム
御園香精
御園の橘
御園香油
御園歯磨
御園ルチゲン

本舗 伊東胡蝶園 發賣元 丸見屋商店

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社
電話番町三六六番・振替東京三一六六〇番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA